

区政運営の手法

東区のめざす3つのまちの姿の実現に必要な区政運営の手法です

手法

①区民ニーズの把握・情報発信を進めます

区将来ビジョンに掲げる成果指標の状況

成果指標	基準値（令和5年度）	令和10年度目標
区政に関して知りたい情報が十分に得られていると思う区民の割合	46.5%	52%
区窓口における対応に満足している区民の割合	91.4%	95%

事業名	事業内容	目標
ICTを活用した窓口改善	区民サービスや利便性の向上のため、マイナンバーカードの交付予約、市民課・保険年金課窓口の混雑状況の発信、転出届のオンライン申請、保育所等の利用申込み、税務証明（所得証明など一部の証明）など各種電子申請などを行っています。令和9年2月から、中村区・緑区とともに申請書等を書かなくてもよい「書かない窓口」を先行実施します。また、「保健福祉業務オンライン申請等事務処理センター」が令和8年4月に開設され、介護保険、国民健康保険等の保健福祉業務のオンライン申請を順次集約化していく予定です。 [担当] 区役所・関係機関	—
区民会議	区民の区政への参画を進め、区民意見を反映した区政運営を行うために、東区区民会議を開催します。 [担当] 企画経理課	会議の開催 【目標値】1回 【R7実績】1回
東区民2,000人アンケートの実施	無作為抽出の東区民2,000人へ東区政に関するアンケートを行い、区民ニーズの把握、区政に対する考えや意見を集約してよりよい区政をめざします。 [担当] 企画経理課	アンケート回収率 【目標値】40% 【R7実績】39.3%
広報なごや・SNSなどを用いた情報発信	広報なごや、X（旧Twitter）、Facebook、区ウェブサイトなどを活用し、区のイベントや防犯・交通安全に関する情報など、さまざまな情報をタイムリーに発信します。 [担当] 地域力推進課	区政に関して知りたい情報が十分に得られていると思われる区民の割合 【目標値】55% 【R7実績】54.2%

手法

②官公署の連携を進めるとともに、多様な主体と連携します

事業名	事業内容・担当部署	目標
区政推進会議を活用した官公署の連携推進	区の総合行政を推進するため、区政推進会議を開催し、各官公署の課題や連携事例を共有することで、連携を推進します。 [担当] 企画経理課・関係機関	—

区将来ビジョンに掲げる成果指標の状況

成果指標	基準値（令和5年度）	令和10年度目標
地域で行われている町内会・自治会の活動に参加・協力している区民の割合	37.3%	40%
町内会・自治会の加入率	65.2%（令和4年度）	65.2%

事業名	事業内容	目標
町内会・自治会応援事業	町内会・自治会加入の新たなメリットとして、名古屋市東区町内会・自治会応援事業「Eまっちカード」を継続し、加入世帯数の減少を防ぐとともに、地域コミュニティ全体の活性化を図ります。また、加入申込みの取次ぎ、区ウェブサイトを活用した町内会・自治会活動の情報発信など、町内会・自治会加入促進を支援します。 [担当] 地域力推進課	名古屋市東区町内会・自治会応援事業「Eまっちカード」を知っている区民の割合 【目標値】 65% 【R7実績】 60.9%
スモールアクションの情報発信	安心・安全なまちの実現のため、区民にとって身近で気軽に無理なくできる行動（スモールアクション）を促し、まちのため行動する区民を増やすことで、地域力を高めていきます。 [担当] 地域力推進課	広報なごや等における情報発信 【目標値】 5回 【R7実績】 5回
区政協力委員の業務負担軽減	区政協力委員協議会の効率化を図るとともに、区政協力委員を通じての広報物配布や会議、啓発活動などへの参加依頼を関係各所と連携して抑制し、区政協力委員の業務負担軽減に取り組みます。 [担当] 地域力推進課	区政協力委員協議会の開催 【目標値】 年8回 【R7実績】 年8回
女性会・地域女性活動の支援	環境バザー等、女性会が行う活動を支援します。また、地域女性が講演会や演奏会等を企画・運営する「地域女性活動促進事業」を支援します。 [担当] 地域力推進課	「環境バザー」等の事業への参加者数 【目標値】 400人 【R7実績】 437人
地域担当制	学区を担当する地域担当職員が交通安全街頭活動や防災訓練などに参加するとともに、必要に応じて学区連絡協議会へ出席します。 [担当] 地域力推進課	地域担当職員の配置 【目標値】 全学区 【R7実績】 全学区